

Social Business Project



主催 未来の大人応援プロジェクト実行委員会
共催 文部科学省

第4回 全国高校生 SBP 交流フェア

Social
Business
Project

～学生の学生による学生のための祭典～

高校生の『のびしろ』は、
そのまま日本の『のびしろ』だ！

2019
8.23(金)
24(土)

【会場】 皇學館大学・
しんみち商店街

【会場】 皇學館大学・
三重県立相可高校

主催者 あいさつ



高校生の“のびしろ”は、そのまま日本の“のびしろ”だ！

「第4回 全国高校生SBP交流フェア」開催に当たり、主催者を代表しご挨拶申し上げます。

本フェアは、全国でSBP活動を行う高校生を中心とした団体が、取り組みを通して交流・研鑽を図ることを目的とし、2013年より毎年1回実施してまいりました。

開催当初は、社会的な必要性、継続性、運営する財源の確保などいくつかの課題があり、開催自体その意義を問う必要がありました。そこで最初の3年間は、“高校生レストランのまち”として有名な三重県多気町を会場に「全国高校生“S”の交流フェア」と銘打ち、本フェアの前身をスタートさせました。

その結果、想定を超える多くの方々からの支持を受け、2016年から「第1回全国高校生SBP交流フェア」として舞台を三重県伊勢市に移し、より多くの地域で“未来の大人たち”を応援する仕組みを作ろうと新たなスタートを切りました。

そして嬉しいことに、2017年より本フェアが文部科学省の共催事業となり、より多くの行政や団体のご後援に加え、企業の皆さまの多大なご協力により、第4回を開催する運びとなりました。

今回は全国から多くの高校生たちが参加します。また本フェアは、企画・進行・運営を三重県立相可高校生産経済科&食物調理科・南伊勢高校SBP・松阪商業SBPが担当しています。そしてその高校生たちを、皇學館大学生がさらに裏方で支え、総勢約120名の若者がサポートする“生徒や学生主体のフェア”です。

～高校生ののびしろは、そのまま日本ののびしろだ！～ という言葉を胸に

私たちは、地域を守り育てる“未来の大人である若者たち”を全員で、全力で、温かく育んでいきたいと考えています。

最後に、このフェアの開催に当たりご協力、ご尽力を賜りました多くの方々に感謝の意をささげ、今後とも“未来の大人たち”を応援し続けていくことを宣言いたします。

未来の大人応援プロジェクト実行委員会 委員長 岸川政之

SBPとは

SBPは「Social Business Project（ソーシャルビジネスプロジェクト）」の略で、地域の課題をビジネスの手法を用いて解決していこうという取り組みです。具体的には高校生が地域資源（ひと、モノ、自然、歴史、名所旧跡、産業等）と交流し、見直し、活用して“まちづくり”や“ビジネス”を提案していく、そしてその取組を地域で応援し支えていこうというものです。

SBPは、三重県多気町にある相可高等学校食物調理科が運営する高校生レストラン「まごの店」などを先進事例に、2013年4月に三重県立南伊勢高等学校南勢校舎で最初のSBPが立ち上がりました。今、この地域に根ざした取り組みが全国に広がっています。

主 催

一般社団法人未来の大人応援プロジェクト「未来の大人応援プロジェクト実行委員会」

委 員 長	岸川 政之	一般社団法人未来の大人応援プロジェクト 代表理事 皇學館大学現代日本社会学部 教授 百五銀行地域創生部 顧問
副委員長	中野 拓治	琉球大学農学部 客員教授
委 員	森山 隆弘	三重県立相可高等学校 校長
委 員	井ノ口 誠充	三重県立南伊勢高等学校 校長
委 員	川瀬 幸史	三重県立松阪商業高等学校 校長
委 員	新田 均	皇學館大学現代日本社会学部 学部長
委 員	諸岡 伸	三重県教育委員会高校教育課 課長
委 員	山岡 茂治	一般社団法人未来の大人応援プロジェクト 副代表

共 催

文部科学省

後 援

内閣府（地方創生推進事務局）、総務省、農林水産省、厚生労働省、国土交通省、観光庁、三重県、三重県教育委員会、伊勢市、多気町、南伊勢町、伊勢商工会議所、皇學館大学、伊勢度会ロータリークラブ、伊勢銀座新道商店街振興組合、南伊勢町商工会

協 力

株式会社赤福、アドビ システムズ 株式会社、株式会社アンシャンテ、株式会社いち、有限会社壹貳参、NT GROUP、株式会社 O.R. コーポレーション、株式会社ゲイト、公益財団法人修養団、株式会社セブン銀行、国立大学法人東京学芸大学、株式会社豊田自動織機、株式会社百五銀行、株式会社百五総合研究所、華為技術日本株式会社、富士ゼロックス三重株式会社、株式会社プラトンホテル、株式会社ベネッセコーポレーション、マルシェ株式会社、ユヌス・よしもとソーシャルアクション株式会社、株式会社レオパレス 21、アサヒビール株式会社、人源輝業塾

記録・演出

植木 隆彦（一般社団法人未来の大人応援プロジェクト）
皇學館大学（大学生テレビ局、祭式研究部、茶道部）

企画・運営 スタッフ

- 一般社団法人未来の大人応援プロジェクト
岸川 政之、北川 清生、村林 新吾、江角 悠太、太田 憲明、松浦 茂之、植木 隆彦、高橋 貴博、吉田 拓末、阪井 宣行、向井 英規、南 直好、早川 明宏、岩脇 幸哉、中村 武弘、山岡 茂治、中沢 仁、岸川 晃大、岩城 裕子
- 相可高等学校生産経済科
藤岡 希実、重村 美里、樋口 愛、岡 謙成、橋本 彩良、花井 琴音
- 南伊勢高校 SBP
加藤 稜磨、林 一孝
- 松阪商業 SBP
榎本 奏美、太田 汀、倉口 琳瑚、小島 佑太、常峰 海斗、山崎 颯斗、吉村 歩
- 皇學館大学
赤尾 憲汰、磯和 大智、上地 基、勝田 萌、下田 康平、田米 太郎、丹後 程翔、中西 壮登、花川 優香、濱口 雄伎、福谷 雄斗、森 優、吉川 享良、服部 慈樹、荒川 巧、井村 瞭汰、小川 雄、加藤 青暉、杉野 紘矢、竹内 壮真、谷口 剣心、出口 日菜、土性 太志、中井 佑哉、中川 悠平、中瀬 雄太、平賀 海智、水谷 拓夢、森田 裕介、柳井谷 大輝、山口 昂大、山本 雅貴、山本 琉斗
- 皇學館大学 大学生 SBP
渥美 雄将、加藤 総心、天野 史菜、大西 海輝、奥田 諒、ゴトウ イシダ スエコ、境 真捺、田中 翔英、中桐 優太、福岡 優希、前川 拳太郎、森岡 愛翔、山口 豊統、磯 伶奈、乾 静妃、尾崎 友則、近藤 綾香、坪内 初姫、永田 航暉、増井 香苗、山口 夢響

これまでのSBP協賛企業様一覧（50音順です。）

株式会社赤福、株式会社アクアイグニス、アサヒビール株式会社、株式会社アイブレン、アドビ システムズ 株式会社、株式会社アンシャンテ、イオンリテール株式会社東海長野カンパニー、株式会社いち、有限会社壹貳参、伊藤忠製糖株式会社、特定非営利活動法人植える美 ing（ウエルビーイング）、株式会社魚国総本社三重支社、株式会社うおすけ、エイチ・エス・アシスト株式会社、株式会社エオネックス、NT GROUP、株式会社 NTT ドコモ、株式会社 O.R. コーポレーション、相可高校 生産経済科、株式会社相可フードネット（せんばいの店）、株式会社近江兄弟社、株式会社岡井ファーム、社会福祉法人 笠木御所桜会、河武醸造株式会社、株式会社川原製茶、株式会社ぎゅーとら、ギョルメ舎フーズ株式会社、グーグル合同会社、九重味淋株式会社、クラギ株式会社、グリコハム株式会社、株式会社ゲイト、コケコッコ共和国、公益財団法人修養団、松和自動車学校、株式会社松和産業、有限会社すかや呉服店、瀬古食品有限会社、株式会社セブン銀行、株式会社ダイム、多気郡農業協同組合、多気町観光協会、多気町商工会、株式会社チェンジ、辻製油株式会社、株式会社デンソープレステック、国立大学法人東京学芸大学、株式会社トモ、株式会社豊田自動織機、日経三勢会、人源輝業塾、万協製菓株式会社、番頭舎、株式会社百五銀行、株式会社百五総合研究所、華為技術日本株式会社（ファーウェイ・ジャパン）、富士ゼロックス三重株式会社、株式会社プラトンホテル、株式会社ベネッセコーポレーション、株式会社マスヤ、株式会社マスヤグループ本社、マルシェ株式会社、三菱商事株式会社、みらいこ株式会社、株式会社レオパレス 21、松阪山桜ロータリークラブ、有限会社丸伸西口商店、三重信用金庫相可支店、株式会社ミエライス、有限会社山春商店、ユナイト三重株式会社、ユヌス・よしもとソーシャルアクション株式会社

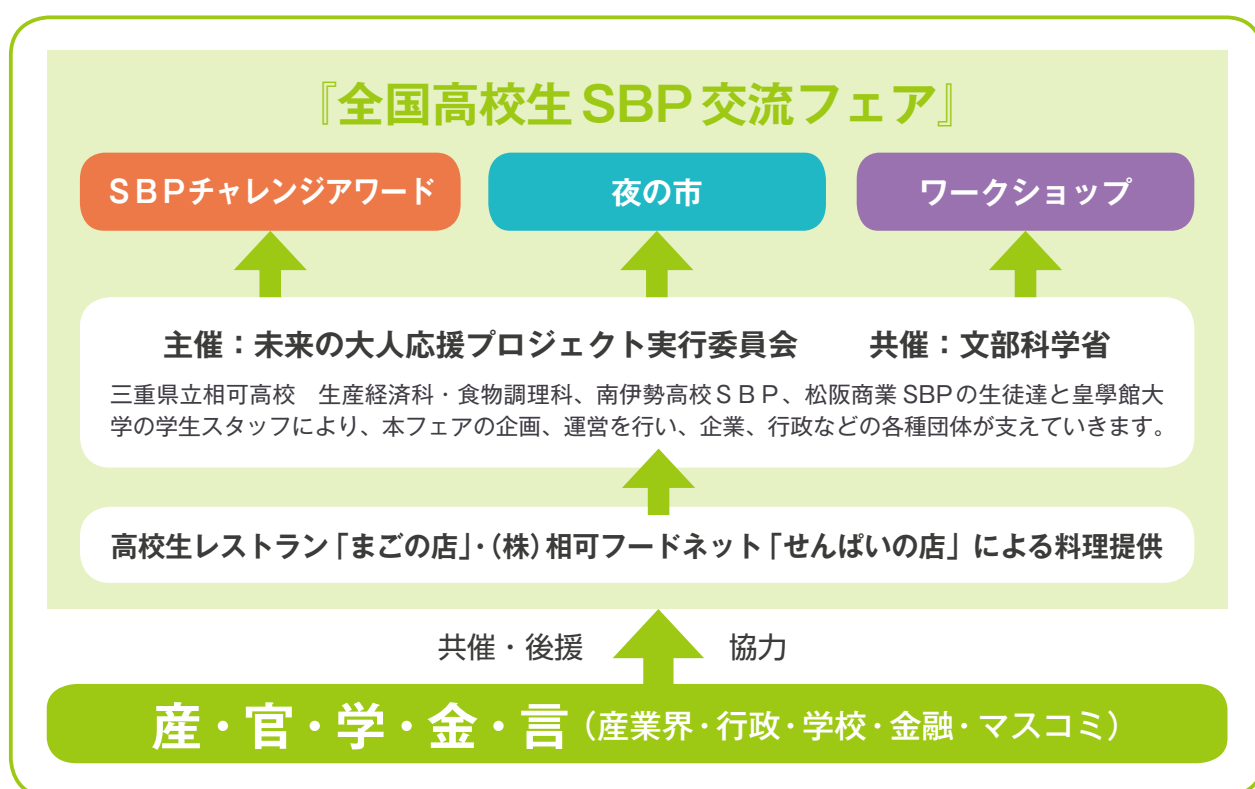
2019
8.23(金)・24(土)

第4回 全国高校生SBP交流フェア ～学生の学生による学生のための祭典～

全国の高校生が地域の課題を解決するためにビジネスの手法等を学びながら“取り組んだことを発表”し、“開発した商品を紹介・販売”をしながら交流し、互いに評価しながら向上していくことを目的に行う交流事業です。

当行事に参加した高校生らが更に郷土愛を育み、更に地域を盛り上げる活動を展開するきっかけになるとともに、SBPに取り組みたいと考えている方々に希望をもってもらえる祭典・交流フェアになるよう企画しています。

※SBPの“S”には、英語で「Social」「School」「Student」「Smile」「Sun」「Super」「Soul」「Sustainable」「Skincare」「Seed」「Sweets」「Special」「Surprise」など、未来に続く素晴らしい言葉があります。



SBP チャレンジワード

色々な取り組みを進める高校生同士が集まり、交流を深めて視野を広げます。地域における貢献度など、互いを評価して進化していくことを目的にしており、商品や取組の完成度等を評価します。

成績評価について

事前の書類審査を通過した21団体にてポスターセッションを行い、その中から翌日に行うオーラルセッションに参加する6団体選ばれます。

ポスターセッションについては、全参加団体の取組に対し、『極』（90点以上）、『輝』（75点以上、90点未満）、『雅』（50点以上、75点未満）の評価を行います。

オーラルセッションについては、ポスターセッション上位6団体で行い、その中で最も点数の高かった団体に文部科学大臣賞、次点に三重県知事賞を授与します。

『文部科学大臣賞』

『三重県知事賞』

『特 別 賞』…… SBPチャレンジワードに参加したすべての団体の中から、企業等の基準・観点で選ばれた団体に以下の各賞を授与します。賞の選定は、協力いただいた各企業等の基準・観点によるものとし、一つの団体が重複して賞を受ける場合もあります。

審査委員

No	氏 名	所 属 等	特 別 賞
1	荒木 康行	株式会社百五総合研究所 代表取締役社長	百五総研賞
2	角田 陽一郎	バラエティプロデューサー (元TBS 番組プロデューサー)	角田陽一郎賞
3	小村 俊平	株式会社ベネッセコーポレーション 学校カンパニー教育イノベーション推進課 課長	ベネッセ賞
4	河野 訓	皇學館大学 学長	皇學館大学賞
5	武井 史織	アドビ Creative Cloud コミュニティマネージャー	アドビ賞
6	多田 祐美	三井化学株式会社コーポレートコミュニケーション部広報グループ 課長	
7	田中 真司	株式会社百五銀行公務部 課長	百五銀行賞
8	欽矢 悦朗	東京学芸大学 教授/特定非営利活動法人東京学芸大学こども未来研究所 副理事長	東京学芸大賞
9	徳野 貞雄	トクノスクール・農村研究所 代表、熊本大学名誉教授	徳野賞
10	藻谷 浩介	株式会社日本総合研究所 主席研究員	藻谷賞
11	諸岡 伸	三重県教育委員会高校教育課 課長	
12	于 洋	華為技術日本株式会社 (ファーウェイ・ジャパン) 渉外・広報本部 渉外・CSR部 シニアマネージャー	ファーウェイ賞
13	学 生 審 査 員	皇學館大学現代日本社会学部 磯和 大智、花川 優香、森 優	
14	皇學館大学 大学生 SBP 研究部会	皇學館大学現代日本社会学部 渥美 雄将、奥田 諒、福岡 優希 皇學館大学教育学部 境 真捺	大学生 SBP 賞

※敬称略、50 音順

特別賞審査員

参加団体の取組を各所属企業などの独自の基準に基づき評価をします。

No	氏 名	所 属 等	特 別 賞
1	泉 正隆	ユヌス・よしもとソーシャルアクション株式会社 代表取締役社長	ユヌス・よしもと ソーシャルアクション賞
2	加藤 洋嗣	マルシェ株式会社 代表取締役社長	マルシェ賞
3	黒田 美和	株式会社プラトンホテル 専務取締役 支配人	プラトンホテル 四日市賞
4	小山 巧	三重県度会郡南伊勢町 町長	SBP 特別賞 (南伊勢町長賞)
5	齋藤 平	皇學館大学文学部国文学科 教授	皇學館大学賞
6	五月女 圭一	株式会社ゲイト 代表取締役	ゲイト賞
7	田村 謙二	有限会社壹貳参 代表取締役社長	壹貳参賞
8	柘植 英雄	株式会社赤福 執行役員、総務部・人事部担当	赤福賞
9	野呂 厚史	株式会社アンシャンテ 代表取締役	アンシャンテ賞
10	東世古 幸久	三重県伊勢市役所産業観光部商工労政課 課長	伊勢市長賞
11	古川 雅章	株式会社O. R. コーポレーション 代表取締役	O. R. 賞
12	古川 幹哲	株式会社いち 代表取締役	いち賞
13	唐津 竜一	株式会社レオパレス 21 賃貸事業部 賃貸ソリューション統括部西日本第 1 学校法人推進部 営業副部長	レオパレス 21 賞
14	佐村 英之 本田 恵子	一般社団法人未来の大人応援プロジェクト 人源輝業塾	人源輝業塾賞

※敬称略、50 音順

夜の市

商店街をステージに、高校生の様々な取組を披露する実践の場として開催されます。開発した商品やオリジナルたい焼きの販売、取組紹介など、本フェアの参加者のみならず地域の方々も含め誰でもお楽しみいただけます。

会場をお貸し頂く伊勢銀座新道商店街振興組合の方々、会場の設営等では南伊勢町商工会の方々をはじめ、普段高校生の活動を応援していただく多くの方々の協力のもと開催されます。



DAY 1

令和元年 8 月 23 日 (金)

会場移動 公共交通機関での移動の場合、宇治山田駅よりバスを用意

○バスの時間：10:30、11:00、11:30（各時間 1 便を予定）

11:00 ～ 受付開始 会場：皇學館大学 記念講堂入口（ロビー）

○受付終了後、すべての荷物は荷札を付ける

青の荷札：修養団へ配送（バスに積み込む）、白の荷札：配送無し（512 教室へ運ぶ）

○ポスターセッション出場団体は、各会場にてブース設営

A グループ：2 号館 2 階 221 教室、B グループ：222 教室、C グループ：5 号館 521 教室

11:30 ～ ポスターセッション審査員受付・集合（打合せ場所：2 号館 3 階 233 教室）

審査打合せ（食事準備）※進行：実行委員会事務局

12:30 ～ 審査員はオープニング会場へ移動

12:45 ～ フェア成功祈願祭（皇學館大学祭式研究部） 会場：記念講堂

13:00 ～ オープニング 会場：記念講堂

○主催者代表挨拶（未来の大人応援プロジェクト実行委員会 委員長 岸川政之）

○後援団体代表挨拶（皇學館大学学長 河野 訓）

○オリエンテーション（審査委員紹介、高校生・大学生スタッフ紹介、日程確認、諸連絡等）

13:30 ～ ポスターセッション

会場：A グループ：2 号館 2 階 221 教室、B グループ：222 教室、C グループ：5 号館 521 教室

○SBP チャレンジアワード参加団体の説明担当者は、2 号館・5 号館の各教室に移動

○説明担当者以外の参加者等は、各団体展示ブースの見学あるいは「夜の市」の準備を行う

（高校生・大学生スタッフが誘導、バスの時間：14:30、15:00、15:30）

15:30 ポスターセッション終了

○SBP チャレンジアワード参加者（説明者等）は「夜の市」会場の商店街へ

○バスの時間：16:00 に 2 便、17:00 に 1 便

16:00 ポスターセッション審査開始 会場：2 号館 3 階 233 教室 実行委員会事務局が進行

○各グループより 2 団体を選定。進出しなかった団体も含めて講評内容を作成。

○審査終了（17:30 頃）後、「夜の市」会場へバス等で移動。セレモニー（18:30 ～）に参加。

16:30 ～ 全国高校生 SBP 販売交流会『夜の市』開始 会場：伊勢銀座新道商店街

○夕食は会場にて各自自由に取り。

18:30 ～ 夜の市 式典 会場：夜の市 本部前

○ポスターセッション参加団体の審査結果、および翌日のオーラルセッションへの参加が決まった上位 6 団体を本部にて発表。

20:15 販売交流会『夜の市』終了、撤収

○出展した各団体（高校生）は、19:45 頃までに販売交流を行い、販売が早く終わった団体は販売ブースを片づけ（机やテントはそのまま）、その後、他の高校生ブースの販売を手伝う。

○販売物が無くなり次第、早期終了。ブースの撤収が終わり次第、バスに乗り込み大学経由で修養団へ移動。（販売関係の荷物を大学に降ろし、512 教室に保管された白の荷札をつけた各自の荷物を持って宿舍へ移動）※受付時に青の荷札をつけた荷物は先に修養団に配送済み

20:30 初日日程終了

○バス等で宿泊施設に移動 バスの時間：19:30 から 3 便、20:30 から 3 便

21:00 頃 宿泊施設到着（公財）修養団伊勢青少年研修センター

DAY 2

令和元年 8 月 24 日 (土)

6:30 ～ 朝食（公財）修養団伊勢青少年研修センター ○朝食の時間：6:30 ～ 7:30

7:30 ～ バスで宿泊施設出発（到着後、ワークショップへの参加準備）

○バスの時間：7:30 に 2 便

8:45 ~ ワークショップ ○事前に登録したワークショップ会場に移動

ワークショップ

WS 1 【SDGs 目標 14 海の豊かさを守ろう】× Leoplace21 (株) レオパレス 21 提供 会場：2号館 221 教室 定員：約 30 名

海洋汚染問題が深刻化の中で、持続可能な開発目標として注目を集める【SDGs】
参加される学生の皆さんと一緒に、【目標 14 海の豊かさを守ろう】について考えます。参加学生の皆さんには、ご当地スーパーやコンビニエンスストアのカラフルでデザイン性のあるレジ袋を持参いただき、レジ袋＝プラスチックごみの排出を抑制するために、どんな行動ができるのかをワークショップを通して体験していただきます。

WS 2 【Adobe Design Jimoto Student】 ～ Adobe Premiere Rush を使ってバイリンガル Youtuber Meg と一緒にいきりレポーター動画を作ろう～ アドビ提供 会場：5号館 511 教室 定員：約 40 名

課題解決型のワークショップ Adobe Design Jimoto にて、食レポやミュージックビデオなどを制作するバイリンガル Youtuber Meg Igarashi による「魅力的な映像制作のティップス」を学びながら、映像編集ソフト Adobe Premier Rush を活用し、SBP 参加高校のご当地特産品のレポート動画を作成します。

WS 3 SDGs を知るから行動へ 株式会社ゲイト / 未来教育デザイン Confeito / 新渡戸文化学園共同提供 会場：2号館 234 教室 定員：約 40 名

勉強することは楽しいですか？何のために私たちは学ぶのでしょうか？答えのひとつに SDGs（国連の持続可能な開発目標）があります。チョコレートや洋服といった身近なものから、新聞記事を読むことで、皆さんの生活や未来に SDGs とのつながりがあることを実感し、参加者一人ひとりが今日からできる課題解決に向けての行動を一緒に探していきます。

WS 4 「楽しいだけで終わらせないレクリエーション WS」～大切なのは“楽力(がくりょく)”～ 皇學館大学男子学生 4 名（＋未来の大人応援プロジェクト）提供 会場：2号館 222 教室 定員：約 40 名

「自分自身の人生を歩いていますか？」年代や環境の異なる様々な人との出会いがこれから多くなる高校生に、レクリエーションをきっかけとして自分自身を出して自ら動く事の大切さを学んでもらう、直ぐに実践できる WS。相手を思いやり対面で接しながら楽しく学びます。様々な出会いの場におけるコミュニケーションの適応範囲を広げ、主体的に動く人になることで自分の可能性を広げ、成長できるように自分のコミュニケーションに自信をつけましょう。

WS 5 1 分間 CM 動画作成ワークショップ 未来の大人応援プロジェクト実行委員会提供 会場：5号館 521 教室 定員：約 40 名

各団体の生徒が、学校をバラバラに分けて 4～5 人のグループを作り、約 1 分間の PR 動画をスマートフォンで撮影をします。
グループで交流しながら 1 つのものを協創することで繋がりを深めてもらい、自身の活動のモチベーションを高めてもらうこと、そして自身の活動を再定義して、進化させるきっかけを作ることが目的です。スマートフォンだけでなくタブレットを用いて文字付けの動画編集なども行います。

9:30 ~ SBP セミナー 会場：2号館 2階 223 教室（神道学専攻科教室） 中野実行委員進行
○SBP とは何か、SBP 活動の紹介などを行うセミナーです（10:30 終了予定）

11:45 ワークショップ終了、撤収（会場の片づけ）

12:00 ~ 昼食 会場：ワークショップ各会場
○相可高校食物調理科調理クラブが運営する高校生レストランの「まご弁当」を食べていただきます。
※ワークショップ未参加の学生・引率・関係者は、皇學館大学学生食堂 2 F にて昼食

13:00 ~ オーラルセッション 会場：記念講堂
○開会挨拶 文部科学省大臣官房審議官 平野統三
○発表団体：6 団体（エントリー団体総数：21 団体中）
※団体ごとに 10 分間の発表を行い、各審査委員から 10 分間の質疑を受けます。
※質疑は審査委員・特別審査委員とも同時に行いますが、アワードの採点は審査委員が行い、特別審査委員は特別賞のみ審査します。

16:00 全国高校生 SBP パネルディスカッション 「未来の大人が未来を拓く！」
○進行：皇學館大学 大学生 SBP 研究部会 加藤総心＋一般社団法人未来の大人応援プロジェクト
○三重県立相可高校食物調理科調理クラブをはじめ、文部科学省による「H30 年度 地域政策等に関する調査研究」の取組事例 7 選集に掲載された学校の高校生を中心にパネルディスカッションを行う

17:00 ~ 結果発表・表彰 進行：未来の大人応援プロジェクト実行委員会

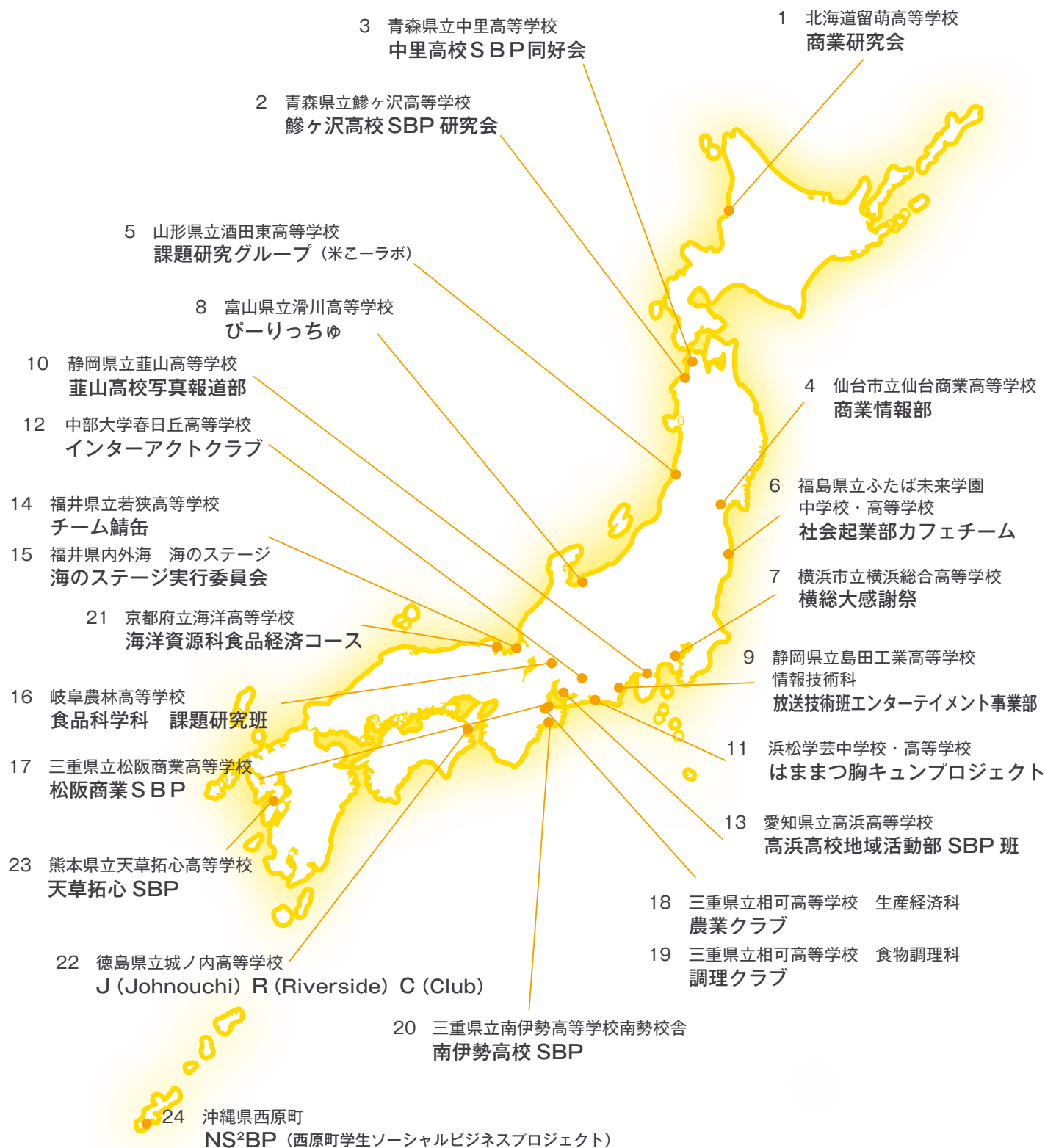
18:45 ~ 閉会式
○未来の大人応援プロジェクト実行委員会 高校生委員長 藤岡希実 挨拶
○閉会の辞（未来の大人応援プロジェクト実行委員会 委員長 岸川政之）

19:00 ~ バイキング交流会 会場：皇學館大学学生食堂 2 F

21:00 全日程終了
○希望者は宿泊（公財）修養団伊勢青少年研修センターまでバスで送迎
バスの時間：21:15、21:30（各時間 1 便ずつ）

参加校 一覧

日本全国から 多くの高校生たちが参加!!



	ブロック	高等学校名	SBP チャレンジ アワード	夜の市
1	北海道・東北	北海道留萌高等学校 商業研究会	●	●
2	北海道・東北	青森県立鯉ヶ沢高等学校 鯉ヶ沢高校 SBP 研究会	●	●
3	北海道・東北	青森県立中里高等学校 中里高校SBP同好会		●
4	北海道・東北	仙台市立仙台商業高等学校 商業情報部	●	●
5	北海道・東北	山形県立酒田東高等学校 課題研究グループ（米こーラボ）	●	
6	北海道・東北	福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校 社会起業部カフェチーム	●	●
7	関東	横浜市立横浜総合高等学校 横総大感謝祭	●	
8	中部	富山県立滑川高等学校 ぴーりっちゅ	●	●
9	中部	静岡県立島田工業高等学校 情報技術科 放送技術班 エンターテイメント事業部	●	●
10	中部	静岡県立韭山高等学校 韭山高校写真報道部	●	
11	中部	浜松学芸中学校・高等学校 はままつ胸キュンプロジェクト	●	●
12	中部	中部大学春日丘高等学校 インターアクトクラブ	●	●
13	中部	愛知県立高浜高等学校 高浜高校地域活動部 SBP 班	●	●
14	中部	福井県立若狭高等学校 チーム鯖缶	●	●
15	中部	福井県内外海 海のステージ 海のステージ実行委員会	●	●
16	近畿	岐阜県立農林高等学校 食品科学科 課題研究班	●	●
17	近畿	三重県立松阪商業高等学校 松阪商業SBP	●	●
18	近畿	三重県立相可高等学校 生産経済科 農業クラブ	●	●
19	近畿	三重県立相可高等学校 食物調理科 調理クラブ		●
20	近畿	三重県立南伊勢高等学校南勢校舎 南伊勢高校 SBP	●	●
21	近畿	京都府立海洋高等学校 海洋資源科食品経済コース	●	●
22	中国・四国	徳島県立城ノ内高等学校 J (Johnouchi) R (Riverside) C (Club)	●	●
23	九州・沖縄	熊本県立天草拓心高等学校 天草拓心 SBP		●
24	九州・沖縄	沖縄県西原町 NS ² BP（西原町学生ソーシャルビジネスプロジェクト）	●	●

オープン参加団体

- 25. 三重県立桑名工業高等学校
- 26. 三重県立あけぼの学園高等学校
- 27. 三重県立白山高等学校
- 28. 三重県立飯南高等学校
- 29. 三重県立南伊勢高校校舎

- 30. 三重県立紀南高等学校
- 31. 皇學館高等学校
- 32. 代々木高等学校
- 33. 新渡戸文化中学校・高等学校
- 大田保健大学（韓国）

北海道留萌高等学校 商業研究会

かずもちゃん参上！

2年前に留萌高校（普通高校）と留萌千望高校（専門高校）が統合され、現在の留萌高校ができました。千望高校から引き継がれた商品開発のDNA、SBPで生まれた高浜高校の皆さんとの絆、留萌高校の活動に期待して下さる地域の皆さんの支援によって、留萌のキャラクターをモチーフにした「かずもちゃん焼き」が誕生しました。

生地作りの粉の調合や留萌の素材を活用した具材の開発などに取り組んだ結果、商品として提供できる「かずもちゃん焼き」が完成しました。また、留萌の果物をトッピングした「かずもちゃんプレート」を提供するカフェが2日間限定で実施されました。

私たちはこの商品を活用し、留萌の特産品＝「数の子」（ニシンの卵）を再発信し、地域の産業に貢献していきたいと考えています。

今回の交流会では、他校の発表から取組内容を学ぶことに加え、他校の生徒の皆さんとの交流から新しい友人関係を育むことを目標にしています。よろしくお願いします。



青森県立鰺ヶ沢高等学校 鰺ヶ沢高校 SBP 研究会

手をつなごう～ A²SBP ～

私たち鰺ヶ沢高校 SBP 研究会は今年で活動4年目を迎え、現在は部員20名で、さまざまな取組を進めています。

これまではセレクトギフト「鰺の味」の製作、愛知県立高浜高等学校と協力して作った「力士くんおやき」の販売、地元の生産者さんと共同開発した「ポーくんジャッキー」や「イカタンするめ」などにより、鰺ヶ沢町のPR活動を積極的に行っていました。

今年は「0歳からのSBP」をメインテーマに、「地域活性化マン」の披露や小・中学校の運動会補助などを行ってきましたが、やがてはみんなで一つになってSBP活動を進めていければと考えています。

「まずはチャレンジ」を合言葉に、成功や失敗も楽しみとして、今後も自分たちのアイデアをどんどんアピールしていきたいと考えています。みなさんよろしくお願いします。



青森県立中里高等学校 中里高校SBP同好会

地域を元気に！中高を元気に！自分達を元気に！

わたしたちの学校は津軽北部地域の拠点校として、昭和 51（1976）年に開校し、今年で 43 年目を迎えました。開校当初は約 360 人の生徒がいましたが、過疎・少子高齢化による人口減少の波を強く受け、現在では全校生徒 41 人と少なくなり、学校のある中泊町も 2000 年の人口は 15,325 人を数えましたが、2019 年では 11,054 人まで減少しています。

そこで、祭りへの参加やボランティア、清掃活動等、地域との連携を深め、地域からも信頼される高校を目指し、日々努力しています。

昨年はプロのねぶた師の指導を受け、特産品の魚・メバルをモチーフにしたねぶたの制作を行い、青森ねぶた祭へ参加して中泊町と中里高校の PR をしました。活動 4 年目となる今年は、新たな特産品の卵である唐辛子・ジョロキアを使った激辛料理の開発を進めており、イベントでのお披露目と町内飲食店とコラボした提供を目指しています。

地域を元気に！中高を元気に！自分達を元気に！を合い言葉に頑張っていきたいと思っていますので、宜しくお願いします。



仙台市立仙台商業高等学校 商業情報部

秋保の魅力発信で観光客誘致！

仙台市立仙台商業高等学校は、男子校である仙台商業高校と女子高である仙台女子商業高校が統合し、今年で 11 年目です。部活動が盛んで運動部・文化部ともに全国大会に出場する部活が多くあります。学習面では、情報処理に関する国家試験や日商簿記検定の 2 級などを取得する生徒が多くいます。

私たち商業情報部は商品開発や販売活動などを行い、地域に貢献できるよう日々研究活動に励んでいます。販売活動で得た売上金の一部は「SENDAI 光のページェント」や東日本大震災の被災地に毎年寄付しています。

今回は仙台市南部の太白区「秋保」に注目し、観光客誘致を通して秋保の活性化を目指しています。仙台の奥座敷といわれる秋保は、宮城県内でも有名な観光地のひとつです。東部地区にある秋保温泉には毎年多くの観光客が訪れています。秋保の情報発信のため、高校生の視点を生かした内容のパンフレットやホームページ、PR 動画を制作しました。さらに、秋保の企業や中学校の方々に協力していただき、秋保の特産物を使用した商品開発も行いました。これからも魅力の詰まった秋保をたくさんの人に知っていただけるよう、継続して活動に取り組んでいきます。



山形県立酒田東高等学校 課題研究グループ(米こーラボ)

高校生が地元企業との商品開発… 高校生も輝ける酒田！

酒田東高校のある酒田市は、日本海に面した庄内平野の北側に位置する、自然豊かな地域です。また、豊富な魚介類やお米、庄内メロンといった果物などの美味しい食べ物に恵まれた地域でもあり、江戸時代には北前船の寄港地として大変栄えていました。しかし、現在の酒田市は人口減少と少子高齢化が深刻な問題になっている地方都市です。私たちは酒田の高校生として、将来戻ってきたいと思える、若者がワクワクできる場にしたいという思いのもと活動しています。

昨年から始まった先輩方の活動を引き継ぎ、酒田特産のおいしい庄内米を使ったお菓子を製造・販売している地元企業である酒田米菓株式会社とコラボし、「勉強に役立つお菓子」の商品化、文化祭での販売を行いました。今回初めて商品化・販売を行いました。企画や商品の認知度が低く、買いたくなる商品の提案、価格設定の難しさを実感しました。今回の反省を生かしてターゲットのプロファイリングから見直し、更なる商品開発をしていきたいと考えています。

また、シンガポールのインターナショナルスクールの生徒との意見交換を行い、グローバルな視野も取り入れた商品開発も進めていきたいと考えています。



福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校 社会起業部カフェチーム

変革者たれ

私たちの学校は、福島県双葉郡内の5校の高校の歴史と伝統、教育内容や特色を踏まえて幅広い学びを可能とした2015年に設立された総合学科高校です。

震災・原発事故という未曾有の経験からの復興を担う人材の育成を目指す学校として、これまでの価値観、社会のあり方を根本から見直し、自らを変革し、地域を変革し、社会を変革していく「変革者」の育成を教育目標とした学校です。

「地域に開かれた学校づくり」を実践する場として、社会起業部カフェチームのメンバーで【café ふう】を運営しています。学校内で営業活動をするために、【一般社団法人たんぽぽ】を立ち上げました。地域を「知る・伝える・盛り上げる」といった活動を継続して行うために、日中は一般の方を雇用しています。学校が中心となって地域・住民・行政・企業を結び、協働でイベント企画を行っています。また、諸外国の方々への魅力発信として、ツアーや視察への対応や、外国語表記のメニュー作成などにも取り組んでいます。

地域産業がさらなる魅力発信につなげられるように、双葉郡8町村の農産物や工芸品の商品を開発し、カフェでの利用と販売をしています。



横浜市立横浜総合高等学校 横総大感謝祭

お世話になった地域に物販と観光紹介で貢献 売上で地元地域に防災備品を購入して寄付！

横浜総合高校です。私たちは昨年度第一次産業体験として岩手県釜石市（漁業）、福島県矢祭町（農業）、長野県上田市（果樹園）、山梨県道志村（林業）の4か所で体験活動を行いました。この活動はただ第一次産業を学ぶのではなく、訪れた地域の課題を発見し、解決策を提案し、解決策を横浜で実践するというものです。

「横総大感謝祭」は体験活動の翌年3月に4地域の物産販売と観光紹介を横浜で開催します。これによりお世話になった地域には物産の購入という形で貢献します。さらにはその売り上げで学校地域に防災備品を購入して寄付します。

この活動は仕入れさえ工夫すれば資金がなくてもできる企画です。また、地方に支えられている都市部においてはやらねばならぬ企画です。地方から交通費や出店料をかけて横浜に来なくても横総が販売と広報を代行します。さらに昨年度は「横総大感謝祭」に愛知県立高浜高校も参加していただきましたが、他県の高校も自由にお店を出すことができます。もちろん出店料も無料、手続きも横総の代行で無料です。横浜という場所を考えたらかなりのお得になります。まさにこのような0円出店システムが絶対必要なのではないのでしょうか！



富山県立滑川高等学校 ぴーりっちゅ

富山の恵みがつまった商品で、 人と人、人と地域、地域と地域をつなぎたい。

私たち滑川高校薬学部と県内の製薬メーカー前田薬品工業（株）との共同開発プロジェクト「ぴーりっちゅ」は活動3周年を迎えました。化粧水、乳液、リップに加え、さらには今年はフェイスマスクの販売を開始しました。富山県内のショッピングモールや道の駅、祭り会場など、様々な場所で販売活動を行っています。

地元滑川の海洋深層水や城端の加水分解シルク、小矢部産のハトムギヌカ油など、富山県内の贅沢な天然素材を使用しているところがこの商品の特徴です。また、新商品のフェイスマスクはマスクの素材にもこだわり、保湿性と密着性に優れています。すべての化粧品はパラベンフリー、無香料、無着色と必要な成分のみを配合したシンプルな処方です。

化粧品の他にも、カレー屋「サンカレー」のご協力のもと富山県産の甘酒を使用したカレーを開発しました。カルダモンやクミンなど本格的なスパイスをブレンド。グルテンフリーで体に良く野菜や果物をふんだんに使用しているので、まろやかで子供から大人まで幅広い年代の皆さんに食べていただける商品です。見た目にもこだわり、食べた人に笑顔をお届けできるような私たちらしいカレーになりました。



静岡県立島田工業高等学校 情報技術科 放送技術班 エンターテインメント事業部

エンターテインメントを通じて静岡を元気に！ 放送業界・地方公共団体・金融機関を技術力でバックアップ

エンタメを通じて静岡を元気にしたい！を合い言葉にエンターテインメント事業部と番組コンテンツ制作部に分業で更に勢力アップ。静岡新聞社・静岡放送、静岡朝日テレビ、静岡県文化財団と共同で、テレビ・ラジオ放送の番組制作や放送中継技術、大規模コンサートや式典の照明・音響・演出の制作技術を担っています。また静岡放送主催の子育て大型イベント自社看板コーナー「SBSテレビ・ラジオお仕事体験」をレギュラー担当。元気な静岡を応援しています。この活動が地方創生事業の実践として評価され静岡県青少年育成会議 青少年団体等の顕彰を受賞しました。

業務用音響開発で米国 DanDugan サウンドデザイン CEO の下で自動ミキサーの技術海外留学など世界の音響エンジニアもその腕前に期待。高校ながらプロ顔負けの技術とコミュニケーション力を武器として島田掛川信用金庫と共同で本業支援と人材確保支援を柱とした地方創生ドキュメンタリー映画「全国初！島田モデルの展開」（地方創生カレッジ事業依頼）は全国の金融機関から好評を博しています。この他、島田市終戦記念ドキュメンタリー映画「模擬原爆・島田空襲の真実」も鋭意制作中。私たちは静岡の元気を支えています。



静岡県立韮山高等学校 韮山高校写真報道部

伊豆半島活性化プロジェクト ～高校生視点で地域活性化～

私たち写真報道部は創部以来5年間、地域に根差した新聞づくりをしてきました。その取材の中で、伊豆半島の人口は減少していることに気づきました。そんな伊豆半島に高校生の視点で貢献したいという思いから、世界文化遺産韮山反射炉、まち・ひと・しごと事業、世界認定伊豆半島ジオパーク、という3つの柱で活性化プロジェクトを行ってきました。

韮山反射炉への取り組みでは、「高校生反射炉英語ガイド」や「ユネスコ世界遺産高校生会議」の提案、参加で、韮山反射炉の存在を発信しました。

2つ目のまち・ひと・しごと事業の取り組みでは、地元企業を高校生の視点で紹介する新聞の作成をしました。

3つ目の世界認定伊豆半島ジオパークの取り組みでは、伊豆の国市内のジオサイトを巡るジオツアーのコース決めからモデルツアーへの参加。自らの足でジオサイトを訪れ、モデルとなって写真を撮り、シールにして伊豆箱根鉄道車内に展示した「ジオトレイン」の制作もしました。この電車は9月まで実際に運行されています。現在はコラガ駅弁企画も進行中です。私たちはこれからも、伊豆半島地域へ貢献し続け、地域活性化の起点であり続けます！



浜松学芸中学校・高等学校

はままつ胸キュンプロジェクト

浜松注染 浴衣プロジェクト 第2弾

私たちの浜松学芸中学校・高等学校は、静岡県浜松市の中心部にある芸術科を有する中高一貫校です。高校は、学力と人間性を伸ばす普通科と、美術・書道や音楽・電子音楽の4つの課程からなる芸術科があり、学と芸の融合した学校です。

私たちは、5年前から、地域の魅力の発信や課題の解決に取り組む地域調査活動を行ってきました。この活動を「胸キュンプロジェクト」と命名し、浜松市の公認活動として地域の魅力発信に取り組んでいます。昨年、地元注染浴衣の生地を使ったシャツブランド「美縫 びより」を立ち上げ、注染浴衣をもっと日常に取り入れる仕組みを考えました。今年はさらにこのシャツを学校や企業の制服に発展させた取り組みを紹介します。浜松の魅力を世界に発信する私たちの活動は、大きな変化を迎えています。



中部大学春日丘高等学校

インターアクトクラブ

目の前の人の笑顔のために

私たち中部大学春日丘高校インターアクトクラブは部員65名、年間活動数は300回を超えるボランティアを行う部活動です。主な活動場所は障がい者施設、高齢者施設、児童養護施設、学童保育、また地域のお祭りなどです。活動内容は手遊びや体遊び、療育、工作教室、お祭りの運営、東北支援商品や障がい者就労支援の販売、フェアトレード商品の販売、ゲームコーナーの出店、ダンスパフォーマンスというように、さまざまな活動を行っています。

私たちは今までの活動を通して、利用者さんからたくさんの「ありがとう」の言葉をもらいました。しかし、利用者さんは「ありがとう」を言われる機会が少ないということに気づきました。利用者さんに本当の意味での「ありがとう」を届けたい。そんな思いからいっぱいありがとうカンパニーは始まりました。今は企業と連携することで商品価値を上げることに成功し、株式会社ramoという会社も設立しました。今後の目標としてはこの活動を広めていき最終的には障がいや難病があり、企業などですぐに働くことが難しい場合に、就職に向け働く準備ができ、働くことにプライドが持てる場所を作っていきたいと思っています。



愛知県立高浜高等学校

高浜高校地域活動部SBP班

「Sの絆焼き」で笑顔の輪を広げたい！

高浜高校地域活動部SBP班では、一昨年度から「Sの絆焼き型」の製作・販売に取り組んできました。「Sの絆焼き型」とは、南伊勢高校さんの「たいみー焼き」からヒントを得た、オリジナルキャラクターたい焼き型です。この焼き型は、お客様から依頼されたデザインを瓦職人（鬼師）が立体的な形にして、それを基に、こちらも市の主要産業である自動車部品メーカーが金型を彫り込むという工程を経て製作しています。現在までに、青森県の3つの高校さんと三重県立相可高校さんに計7台販売してきました。さらに、現在、Bリーグ所属のプロバスケットボールチームであるシーホース三河さんの焼き型を製作しています。10月のシーズン開幕までに完成させるという目標に向け、準備を進めています。完成後は、ホームゲームの際に、キャラクター焼きの販売を行い、その利益で地元の子どもたちをバスケットボールの試合に招待したいと考えています。

私たちは、地元の発展だけでなく他の地域も一緒に発展していくことを目指して活動しています。「Sの絆焼き」を通してたくさんの方々をつなぎ、笑顔の輪を広げていきたいと思っています。



福井県立若狭高等学校

チーム鯖缶

鯖街道目指せ国際宇宙ステーション ～宇宙日本食鯖缶開発～

若狭高校の先輩たちは、宇宙空間で開封した際に液が飛び散り、機械を壊してしまうことを防ぐために調味液に粘性をつける研究をした。JAXA の定める粘性（700～N/m²以上）をクリアするため、検討を行い、葛粉が優れていることがわかった。平成 26 年には研究の成果を活かし、JAXA の宇宙日本食の「食品候補」に応募し、選定された。選定後は、工場の製造工程の見直し、製品の保存検査、官能検査など数十項目の試験に合格するための研究を実施した。平成 30 年には、工場で大規模生産する際の調味液の加熱と味付けについて研究を実施した。工場では、一度にたくさんのお漬物を製造するため、実験室とは異なる値でくず粉の粘性を調整する必要があり、さらに宇宙では、人の味覚が鈍くなるため通常の味付けより濃くする必要があった。一期生の試作品を規準に 10 段階に調味液を調整し、宇宙飛行士がおいしく食べることのできるサバのお漬物を開発した。官能検査や保存試験も無事にクリアし、JAXA 宇宙日本食認証に至った。若狭地域には、古くから、京の都に鯖を運んだ鯖街道がある。鯖街道が国際宇宙ステーションまで届く日が迫っている。



福井県内外海 海のステージ 海のステージ実行委員会

内外海田烏 海のステージ「ここが舞台だ。」

福井県小浜市内外海地区田烏（うちとみちくたがらす）で開催される「内外海 海のステージ」は、自然、伝統文化、芸術が融合したイベントです。集落全体を大きな野外ステージに見立て、ロケーションを活かし、住民や関係者が一緒になって作り上げ、人々をお迎えします。

2018年、集落住民、市街地住民が集まり「海のステージ実行委員会」を結成。

5月に第1回「内外海田烏海のステージ」が開催され、海を背景とする棚田をステージに1週間に渡り、様々なイベントが催されました。

私たちは、高校生実行委員として、集落の活性化を目指しながら、若い世代の育成地域への親しみや関心を高めるという目的で活動を行っています。何度も何度も打ち合わせを行い、地域住民とともに、ライブや芸術の祭典を行うことができました。

今年はこのイベントのテーマソングを作成しました。所属する高校の軽音部の高校生バンド4名が曲調、歌詞、バンドアレンジにいたるまでのすべてをおこない、ステージを盛り上げることができました。このテーマソングにより、さらに本企画を発展させていきたいと考えています。



岐阜農林高等学校 食品科学科 課題研究班

引き出せ地域の底地辛！ ～幻の徳山唐辛子プロジェクト～

本校の食品科学科では、食品の加工・貯蔵及び食品衛生に関する知識と技術を習得し、主体的に食品加工の発展を図る能力と態度を身に付け、食品産業におけるスペシャリストになることを目指しています。

現在、課題研究の中で徳山唐辛子を普及するための研究に取り組んでいます。本校の北西部には日本一の貯水量を誇る徳山ダムがありますが、その下に徳山村があったことは少しずつ忘れられています。村では「徳山唐辛子」と呼ばれる伝統野菜が栽培されており、その種はダムの底に沈んだと思われていましたが、近年本県で発見されました。私達はこの唐辛子を普及させ、徳山村の営みを未来へ繋げたいと考え、元村民の方々からの聞き書きしたことを参考に、村の伝統食である「地獄うどん」を現代版にアレンジした「底地辛（そちぢから）うどん」を開発しました。この商品をクラウドファンディングにより全国に流通させることで村の営みを次世代へ継承すると共に、支援金の一部を里山整備費用に充てることで中山間地域の農業を活性化し、徳山唐辛子生産者を増やすことができました。今年度は学校でも徳山唐辛子を栽培し、更なる加工品開発に向けた研究を進めていきます。



三重県立松阪商業高等学校 松阪商業SBP

現代の松阪商人になる！

松阪商業高校は、情報ビジネス科、情報システム科、国際教養科の三つの学科を持ち、2020年に100周年を迎える商業高校です。松阪商業SBPは3年生6名、2年生2名、1年生6名が活動しています。

地元では松阪のことを「まっさか」とか「まっつあか」と呼びます。その「まっつあか」で地域を元気にし、『現代の松阪商人になる！』という目標を掲げて活動しているのが松阪商業高校SBPです。松阪は三井グループの前身である越後屋を築いた三井高利など、多くの松阪商人（伊勢商人）を輩出した地域でもあります。現在の三井物産、三越伊勢丹などの三井グループのルーツが松阪にあることに誇りを感じています。私たちは地元の祭りや行事に積極的に参加しています。松阪の魅力を掘り起こし、地域を盛り上げる活動をしたいと考えています。その活動の一環として、セレクトギフトとオリジナルミートパイを販売しています。松阪は牛肉だけでなく松阪豚も有名で、松阪豚を使ったオリジナルミートパイを共同開発しました。夜の市でも販売しますので、是非味わってみてください。



三重県立相可高等学校 生産経済科 農業クラブ

バイオマス産業のまちづくりを目指して

相可高校がある多気町ではバイオマス発電所の誘致に取り組んでいます。しかし発電所からCO₂、排熱、消化液等の残渣が排出されます。特に消化液が問題となっています。

そこで私たちは消化液を農業利用するための調査・研究に取り組み、栽培の成功だけでなく、所得向上、消化液の安全性、肥料登録等に成功しました。さらにクラウドファンディングにより相可高校総合農場へ秋田からバイオマス発電所を移設、設置し稼働をスタートしました。そのプラントで食物調理科から排出される食品残渣を利用して消化液を総合農場で液肥として利活用しバジルの栽培、またそのバジルによる6次産業化にも挑戦しました。そして3Rの取り組みとして評価され内閣総理大臣賞を受賞することができました。

私たちは農業技術や環境などを学ぶことだけでなく、これからの地域産業、特に農業の発展を目指しています。さらには農業を通した地域貢献を目標にもしています。その目標に向けて「バイオマス産業のまちづくり」をテーマに取り組み1歩ずつ進んでいきたいと考えています。



三重県立相可高等学校 食物調理科 調理クラブ

めざすは「食のプロフェッショナル」！

私たちが目指す夢は、ずばり、「食のプロフェッショナル」。日本一の板前になりたい、自分の店を持ちたい。入学時の熱い思いを糧に、私たちは3年間、この学科で頑張ります。

最近では、地域との交流を大切にしながら、三重の食や和食を世界に発信しています。「高校生国際料理コンクール」での金メダル獲得と食文化交流、三重の代表として「伊勢志摩世界サミット」では配偶者プログラムの食事とサービスの提供をしました。世界で活躍する調理師を目指してアメリカ、フランス、台湾でインターンシップも行っています。

高校生の若い力を全国や世界に向けて発信するチャンスがいっぱい！相可高校調理クラブの挑戦は続きます！！



三重県立南伊勢高等学校南勢校舎 南伊勢高校 SBP

地域の宝をつかって、 まちづくりに取り組んでいます。

海の幸、山の恵、自然の良さを全身で感じられる南伊勢町に、私たちの学校はあります。

しかし、南伊勢町の人口減少は著しく進んでいます。本校では、岸川政之さんの講演をきっかけにまちづくりへの関心が高まり、全国で最初のSBPを発足しました。私たちは、まちの魅力を知り、地元愛を育て、地域資源を生かしたビジネスを立ちあげ、自ら働く場を確保することで、地域に残れる仕組みをつくっていこうと活動しています。

その1つとして、南伊勢町にある特産物の魅力を発信するために、セレクトギフトを作っています。高校生が選んだ町の特産品を1つの箱に詰め合わせたもので、さまざまな工夫と趣向を凝らした商品です。

また、町のゆるキャラ「たいみー」の形をしたたい焼き「たいみー焼き」を販売しています。さらに、地元の小学生にたいみー焼きを使った授業を行い、これからのふるさとを創っていく仲間とともに成長しています。

その他にも、ヒロメという海藻の魅力を広めるプロジェクトや地元の物産イベントでのマグロの解体ショーなど様々な活動をしています。詳しくは高校HPへ。



京都府立海洋高等学校 海洋資源科食品経済コース

逆に『売り切れない実習製品』の 開発目指して

食品経済コースは、「水産食品の製造・加工・流通を学ぶ」、「地元食材を活用し、地産地消に努める」ことを目標に、海のスペシャリストの育成に力を入れています。

平成 27 年度、本校は、学校の敷地内に保健所の「飲食店営業許可」を得て、高校生レストランを開始しました。地元の魚介類を中心としたメニューを考え、レストランメニューとして提供することで、地元素材の魅力を発信しています。また、これまでの高校生の実習製品販売において、「不定期である」「品切れがある」ことが大きな課題であり、それを克服するために、「毎月必ず開催する」「売切れなし」を目標に定めて、運営面で工夫、改善を行い、令和元年 7 月まで、目標を達成しました。さらに、本校が製造、販売している実習製品である「鯖缶詰」についても、例年、注文が殺到し、ほとんど手に入らない幻の缶詰になっており、その課題を克服するために、平成 30 年度から地元企業様と連携し、P B 商品化を目指し、試行錯誤を重ねています。

必ず買える実習製品がある京都府立海洋高校のレストランに、是非お立ち寄りください！



徳島県立城ノ内高等学校 J (Johnouchi) R (Riverside) C (Club)

四国のまんなかへ千年の旅を ～秘境祖谷のおもてなし～

私たち徳島県立城ノ内高等学校 JRC 部では 2 年ほど前から直接地域や人と関わる活動をしたと考えて徳島県内の各地を知るためにまち作り講座などに参加し始めました。そのなかで、日本三大秘境の一つである徳島県西部の「西祖谷山村徳善（にしいやまむらとくぜん）地区」での観光プログラム作りのお手伝いをさせてもらうようになりました。

この地区の「大歩危（おおぼけ）駅」は 3 年前から観光列車「四国まんなか千年物語」の停車駅となり観光客が増えました。しかし、山の斜面に広がる傾斜地集落であるこの地域には大きな観光施設や観光プログラムがなく、お客さんをもてなしたい村の方々の悩みとなっていました。そこで、地域の生活になじみのない徳島市内の高校生である私たち JRC 部が地域に入り観光資源となるものについて調査を行うことにしました。すると地域の方々の普通の暮らしの中に生活の楽しみや秘境ならではの知恵があり、その体験が観光プログラムになりうるということが分かりました。地域の方と一緒につくった「徳善」にしかない時間をプログラムにした「はにかむ体験」をお持ちします。ぜひ四国のまんなか、秘境への旅を紹介させてください。



熊本県立天草拓心高等学校 天草拓心 SBP

私たちの自慢の場所『天草』!!

天草拓心高等学校は、再編統合により平成 27 年に開校しました。本校は校舎制を採用しており、本渡校舎とマリン校舎 2 つの校舎は 23km 離れた距離にあります。普段は校舎ごとで学習を行っていますが、部活動や学校行事は合同で行っています。また、普通・商業・農業・水産の学科を有する全国的にも珍しい学校で、農業および水産では実習の成果物を数多く製品化して販売しています。実習製品は地域の方に好評をいただいております。天草拓心祭（販売実習）では多くのお客様にご来場いただいております。本校では、実習製品に付加価値をつけることで利益の向上を目指しており、平成 29 年度から「BILLLOW」というオリジナルブランドの実現に取り組んでいます。

天草は「宝島」と呼ばれるくらい、自然豊かで海洋資源も豊富な土地です。この魅力ある天草について私たち自身がその良さを再認識し、「宝島」である天草の魅力を発信していきたいと考えています。私たちは今年 4 月から SBP に取り組み始めました。全国高校生交流フェアでは参加校の皆さんと交流し、皆さんの取り組み 1 つ 1 つから学びながら私たちの活動に取り入れていきたいと思っております。宜しくお願いします。



沖縄県西原町 NS²BP (西原町学生ソーシャルビジネスプロジェクト)

私たちが西原町を元気に！

私たち NS²BP は沖縄県西原町で活動しています。

NS²BP とは、西原町学生ソーシャルビジネスプロジェクトの略で、メンバーは県内の 11 校から西原町在住の高校生が集まっています。主な活動として、町の歴史と文化を伝える演劇プロジェクトや、県外の修学旅行生を迎え入れる修学旅行プロジェクト、町の特産品を開発する商品開発プロジェクトなどの取り組みがあります。

現在 NS²BP の中で大きな活動である演劇プロジェクトは、町内の多くの企業のご協力頂き町の魅力を伝えるため活動しています。

昨年は「FIRE ～燃えるような挑戦～」のテーマのもと、活動してきました。今年新たなテーマとなったのは「躍動～つながる ひろげる地域の絆～」です。このテーマのもと、西原町の活性化のため 6 年目の今年も NS²BP は躍動します。



皇學館大学茶道部・茶道受講生および高校学校茶道部による 「夜の市」お茶会

大学と高校の茶道部が連携して 「おもてなし」

総合指導：皇學館大学現代日本社会学部特別招聘教授 茶道裏千家名誉師範 浅沼 博
参加茶道部：三重県内の希望する高校大学の各茶道部（皇學館高校、皇學館大学）

茶道部は、礼儀を重んじ、おもてなしの心で活動しています。

昨年に続き、今回のフェアでは「夜の市」に特設ブースを設け、高校茶道部と大学茶道部および茶道受講生が一つのお茶会をコラボして行う、“おもてなしのお茶会”を開催します。普段は、それぞれの学校の部活の中で“茶道のわざと心”を学んでおりますが、皆様と交流をしながらお茶の楽しさ、豊かさを多くの方々にご紹介できればと考えました。

また、お茶に欠かせないお菓子は、伊勢二見名物の塩ようかんをお出しする予定です。（おいしいですよ！）

「夜の市 お茶会」で、素敵な時間を一緒に過ごしましょう。



Japan to the NEXT

皇 學 館 DAY 2019

皇學館大学・高等学校・中学校
合同学校説明会を津市にて開催します。
※どうぞお気軽にお越しください。



学校法人 皇 學 館

皇學館高等学校吹奏楽部第12回定期演奏会

9.16 [月・祝] 開催時間 [予定] 14:00 ~ 19:00

場 所 三重県文化会館 大ホール

内 容

- 学校相談会(中学校・高等学校・大学)[無料]
14:00 ~ 16:00
- 皇學館高等学校吹奏楽部 第12回定期演奏会
15:30 [開場]/16:00 [開演] ~ 19:00 (終了予定)

[入場料：800円]

※チケット発売に関しては高校HPにてご案内します。

問合わせ 吹奏楽部定期演奏会 (前川・丹羽)

Tel. 0596-22-0205



伊勢
名物

志福

本店 〒516-0025 伊勢市宇治中之切町26番地
電話 0596-22-2154(代) フリーダイヤル 0120-081381
<https://www.akafuku.co.jp>



つくるひとになろう。

Adobe Creative Cloud



アドビ システムズ 株式会社 www.adobe.com/jp/

ワクワクする毎日を。

ENCHANTÉ

株式会社アンシャンテ

〒510-8034 四日市市大矢知町 1425-6
TEL 059(361)2040 FAX 059(363)3569



創造する力
挑戦する心

壹貳参

Creative mind & Challenging spirit



エヌティテクノ株式会社

〒444-1314 愛知県高浜市論地町五丁目1-10
TEL. 0566-52-0020 FAX. 0566-52-5303

エヌティツール株式会社

〒444-1335 愛知県高浜市芳川町一丁目7-10
TEL. 0566-54-0101 FAX. 0566-54-0111

エヌティエンジニアリング株式会社

〒444-1335 愛知県高浜市芳川町三丁目3-21
TEL. 0566-52-0015 FAX. 0566-52-4148

エヌティ精密株式会社

〒444-1335 愛知県高浜市芳川町一丁目7-10
TEL. 0566-52-5173 FAX. 0566-52-5191

〒 468-0014

愛知県名古屋市天白区中平 5-1002-1

株式会社 O.R.コーポレーション

セブン-イレブン名古屋植田一丁目店
セブン-イレブン名古屋大清水一丁目店
セブン-イレブン名古屋中汐田店
セブン-イレブン中京競馬場前店
セブン-イレブン豊明栄町大根店

市場 → 加工 → 物流 → お店

豊かな海で獲れた旬の魚を現地で手づくり加工しています

毎週、三重から車で新鮮な魚介をお届け♪

生産地から直接届いた、旬の食材をお店に配送！

お店まで運ばれた食材は、子どもたちも安心して食べられます



ゲイトは **生産地から** 取り組む、運ぶ、未来を創る

一緒に未来を創るメンバーを募集中！

知人友人の紹介入社をおすすめします。

グループ内のお知り合いやご友人を探してみてください。



株式会社ゲイト



公式サイト



Facebook



Twitter



Instagram

SYD

みんなの幸せを願う『幸せの種まき運動』を全国的に展開しています

SUPPORTING
YOUR
DREAMS



SYD 伊勢青少年研修センター

伊勢市宇治今在家町 153

TEL 0596-25-0265

FAX 0596-25-0309

HP <https://syd.or.jp/ise/>



人と地域に
寄り添い
同じ未来を
見つめる銀行。

お気軽にご相談ください。
《資産運用・住宅ローン・ビジネスローン》

 **百五銀行**
FRONTIER BANKING

インターネットホームページ <https://www.hyakugo.co.jp/>

FRONTIER BANKING

調査 業務

- 調査研究・地域活性化支援
地方公共団体等が抱える課題に対して、
ご支援・コンサルティングを行います。
- 地域経済・産業動向調査
地域経済、産業動向、経済波及効果など
を調査しています。

コンサル ティング 業務

- 経営改善支援
- 賃金・人事・雇用管理
- 教育・研修・講師派遣
- マネジメントシステム導入支援
- BCPコンサルティング
- PPP・PFI手法の導入・事業実施支援

幅広い分野で、お客さまのニーズにお応えします。

会員 制度

- 百五経営情報クラブ
(特別会員、一般会員)
総研懇話会、商談会・ビジネスマッチング、
ビジネスセミナー、経済講演会、勉強会開催
教育研修用DVDの無料貸出、定期刊行物など
- 情報セキュリティコンサルティング
(情報セキュリティ会員)

主な定期 刊行物



三重県経済のあらし 三重県会社要覧 貸金統計ガイド

HRI 株式会社
百五総合研究所

TEL.059(228)9105 FAX.059(228)9380
URL <https://www.hri105.co.jp/> E-mail info@hri105.co.jp



一歩、一歩。一つ一つを丁寧に。



株式会社いち

愛知県日進市藤塚3丁目129番地 TEL0561-72-1888 FAX0561-72-2633

あらゆる人、家庭、組織にデジタル化の価値を提供し、 すべてがつながったインテリジェントな世界を実現する

ファーウェイ（漢字表記：華為技術）は1987年に中国深センで設立された世界有数の ICT インフラとスマート端末を提供するプロバイダーであります。170 以上の国と地域で事業を展開し、30 億人以上の人々にサービスを提供しています。

2015年に設立されたファーウェイ・ジャパンは、通信事業者向けネットワーク事業、法人向け ICTソリューション事業、コンシューマー向け端末事業の3つの事業分野を柱とし、日本市場のお客様のニーズに応える幅広い製品やサービスを提供しています。



華為技術日本株式会社
(ファーウェイ・ジャパン)

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-5-1
大手町ファーストスクエア ウェストタワー 12 階
代表電話番号：03-6266-8008
<https://www.huawei.com/jp/sustainability>



プラトンホテル四日市



宿泊 TEL.059-352-0300

宴会 TEL.059-352-0301

- 所在地 三重県四日市市西新地 7-3
- 交通 近鉄四日市駅北口より徒歩 3 分
- 駐車場 33 台

プラトンホテル



platon.hotel



プラトンホテル四日市



マルシェ株式会社



本格炭火焼

一本一本心を込めて丁寧に。
素材にも焼く技術にもこだわった
本格炭火焼のお店。

炭火焼
ハ剣伝
HAKKENDEN®

なにわの大衆居酒屋
酔虎伝
SUIKODEN®

なにわの味

串カツに焼そばにどて焼。
創業より変わらぬ味を
堪能できるお店。



鉄板焼居酒屋

いろんな鉄板料理を
たくさん味わっていただけるよう
工夫をこらしたお店。

お喋り居酒屋
居心伝
鉄板料理

<https://www.marche.co.jp>

お部屋探しは レオパレス21!

家具・家電

家具・家電付だから引越しがラク。
すぐに新生活をスタート!
※物件により仕様異なります。



テレビ



カーテン



テーブル



エアコン



洗濯機



冷蔵庫



電子レンジ

セキュリティ

充実したセキュリティで、初めての
ひとり暮らしや女性の方でも安心。
※物件により設置状況、提携会社異なります。



モニター付きインターホン



防犯カメラ



オートロックゲート

インターネット

面倒なプロバイダ契約をすることなく利用できます。

インターネットの基本プラン

スタンダードプラン ¥2,268 (税込)

●インターネット使い放題 (Wi-Fi 接続可) ●約5万本の作品から映画やドラマが見放題 ●安心設定サポート

インターネット&エンタメを楽しむなら!

プレミアムプラン ¥3,240 (税込)

●インターネット使い放題 (Wi-Fi 接続可) ●CS プラス (単品:月額2,057円税込)が見放題 ●約5万本の作品から映画やドラマが見放題さらにレンタルチケット1枚付き※1 ●安心設定サポート

WOWOW&インターネットのプラン

プラチナプラン ¥4,536 (税込)

●インターネット使い放題 (Wi-Fi 接続可) ●WOWOW (単品:月額2,484円税込)が3ch 見放題 ●安心設定サポート

※1 サービス内の「チケット」マークが付いた作品が対象です。※物件によりご利用いただけない場合がございます。※サービス内容は予告なく変更する場合がございます。※その他、詳細はレオパレス21 ホームページをご確認ください。



お部屋探しのお問い合わせは

株式会社 レオパレス21

本社 / 東京都中野区本町 2-54-11
宅地建物取引業者免許 / 国土交通大臣免許 (11) 第 2846 号
賃貸住宅管理業者登録制度 / 国土交通大臣 (1) 第 4726 号

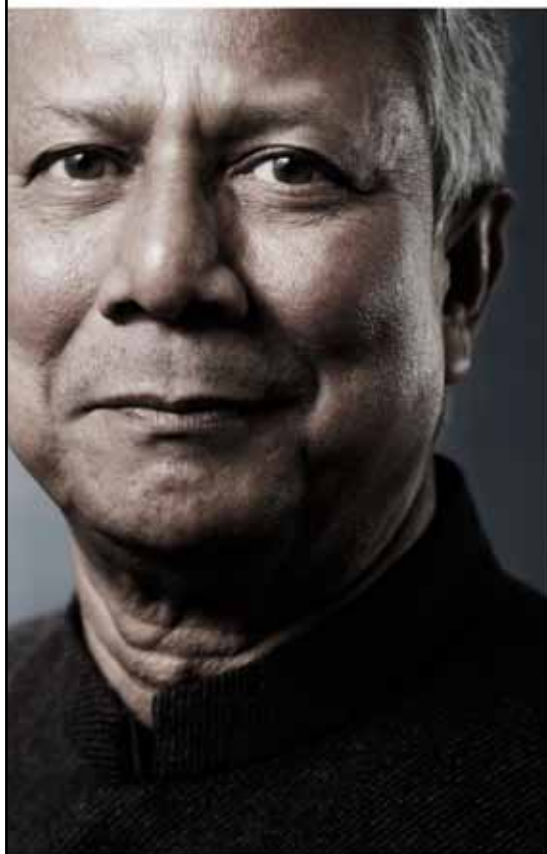


0120-921-382



営業時間 10:00 ~ 19:00

2019.07



<http://yyasa.yoshimoto.co.jp/>

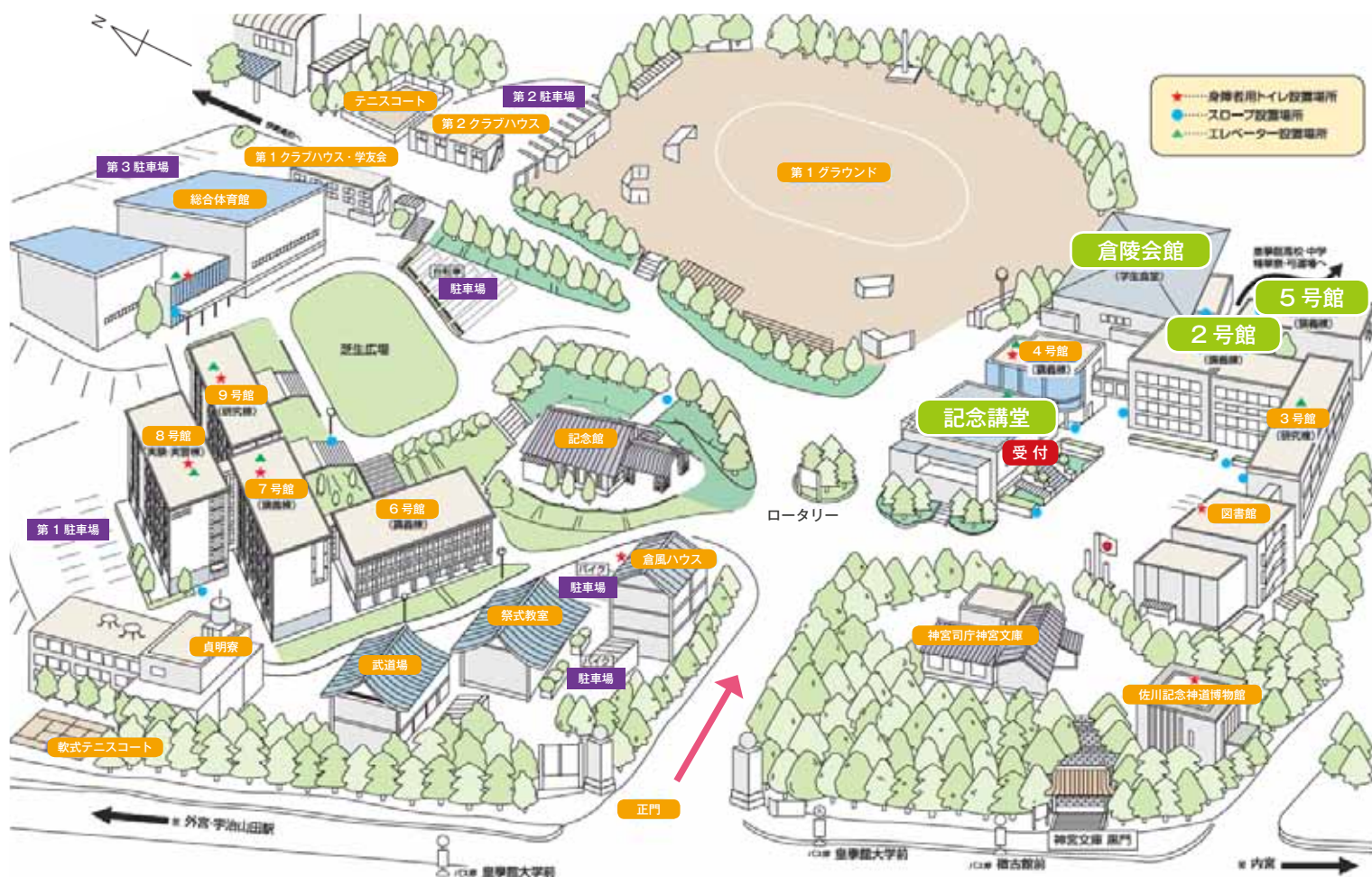
『ユヌス・よしもとソーシャルアクション株式会社(YYSA)』は、世界的な経済学博士で、グラミン銀行を創設し、2006年ノーベル平和賞受賞者のムハマド・ユヌス博士の名前を冠した会社です。ユヌス博士の考案した、ユヌス・ソーシャルビジネス7原則に則って、47都道府県住みます若人が、各地域の社会問題を地域の方々と一緒に、持続可能な事業を創造して解決していく会社です。

ユヌス・ソーシャルビジネスの7原則

1. 利益の最大化ではなく、社会問題の解決が目的
2. 財務的な持続性を持つ
3. 投資家は投資額を回収するがそれ以上の配当は受け取らない
4. 投資額以上の利益は、ソーシャルビジネスの普及に使う
5. ジェンダーと環境に配慮する
6. 従業員はまっとうな労働条件で給料を得る
7. 楽しみながら取り組む

ユヌス・よしもとソーシャルアクション株式会社
〒160-0022 東京都新宿区新宿5丁目18番21号 旧新宿区四谷第五小学校
TEL:03-3209-8054 FAX:03-3209-8564

会場 MAP



2号館

3F 233 教室

8月23日(金)・24日(土)
・チャレンジアワード審査会場

3F 234 教室

8月24日(土)
・WS 3
(株)ゲイト / 未来教育デザイン Confeito /
新渡戸文化学園共同提供)

2F 221 教室

8月23日(金)
・ポスターセッションA
8月24日(土)
・WS 1 (株)レオパレス 21 提供)

2F 222 教室

8月23日(金)
・ポスターセッションB
8月24日(土)
・WS 4 (皇學館大学学生提供)

2F 223 教室 (神道学専攻科教室)

8月24日(土)
・SBPセミナー

5号館

2F 521 教室

8月23日(金)
・ポスターセッションC
8月24日(土)
・WS 5 (実行委員会提供)

1F 511 教室

8月24日(土)
・WS 2 (アドビ提供)

1F 512 教室

8月23日(金)・24日(土)
・各校荷物置き場

記念講堂

ロビー

8月23日(金)・24日(土)
・受付

講堂

8月23日(金)
・オープニング
8月24日(土)
・オールセッション
・パネルディスカッション
・結果発表・表彰
・閉会式

倉陵会館

2F 学生食堂

8月24日(土)
・昼食
バイキング交流会
※ワークショップ未参加の方は学生食堂で昼食(お弁当)